

平成29年度 JARL 千葉県支部非常通信訓練 実施要項

(社)日本アマチュア無線連盟千葉県支部では地震、台風その他の災害発生時に有線通信や携帯電話などの通信手段に重大な支障が発生した場合にアマチュア無線の特性を十分活用し、地域貢献に備えるべく、県内のアマチュア無線局の協力を得て県内全域での非常通信の通報伝達訓練及び電波伝搬状況を確認し、アマチュア無線局の非常通信に対する関心を深め 意識高揚を図るため下記のとおり非常通信訓練を実施する。

1. 日 時

平成29年9月10日(日) 10:00 ~ 12:00 詳細は別表参照
(パケット 06:00 ~ 12:30)

2. 訓練形式及び通報内容

(1) 訓練形式

訓練は下記の①~③に分けて行い、各訓練とも通報内容は同一とする。

① 各地区の訓練

県下全域を10地区に分け、地区毎に地区幹事局を置き(使用周波数及び時間割は別表参照)一般参加局との間で通報の送受信を行なう。
なお、空中線電力は必要最小限でお願いいたします。

② 県内移動中央局から県下全域を対象とした訓練

- ・中央局を設置し、各地区訓練の最初に中央局(支部長)と担当局との交信をおこなう。交信終了後から地区非常通信訓練を開始する。使用周波数及び時間割は別表参照。
- ・県内移動中央局を設置し、各地区訓練の最初に中央局移動局と担当局との交信をおこなう。交信終了後から地区非常通信訓練を開始する。使用周波数及び時間割は別表参照。

③ パケット通信による訓練

パケット通信(FWD-NET)による非常通信訓練の参加局は、アクセスできるRBBSに次の要領で書き込みを行う。詳細については、訓練日2週間前からFWD-NET上にて説明する。

a 書き込み方法

SB SAIGAI @ CHIBA サブジェクトは、書き込み者の区市町村,KUNREN
例として、TATEYAMA,KUNREN 半角ローマ字に限る

電文の内容例として 安否、道路、ガス、水道、電気、電話、水害、火災、その他・・・事例参照

b 訓練電文

10:15, JA1QRZ, サトミ, 59, 千葉県館山市, GP, 10, AC, JARL, JO1YLV
「訓練 訓練 訓練 ただいまパケットによる非常通信訓練を実施しています。

9月0日 9時00分現在、国道127号線南房総市豊岡地先にてガケくずれのため、車両通行不能。コールサイン JA1QRZ, 氏名里見太郎, 発信地(郡区市町村)千葉県館山市」

(2) 通報内容

①一般参加局から各幹事局へは次の内容を伝達すること。

コールサイン・氏名・RS・運用場所の市町村名・アンテナの種類・出力・電源の種類・運用場所の状況・参加記念カードの受領方法(要・不要、JARL or SASE)

SASE（かならず所用の郵便切手を貼った返信用封筒を同封の場合のみ対応）は支部で対応しますが、極力避けてください。SASEの送付先は下記4の私書箱へお願いしてください。

② 各幹事局は、一般参加局へRSRレポートを送る。

3. 訓練に伴う留意事項

(1) 訓練の開始は、必ず「くんれん」を前置きした一般呼出による交信とする。

なお、本訓練はJARL会員、非会員を問わず参加して頂きたい旨アナウンスすること。

非会員で記念QSLカードを希望される局には(2)①のSASEのご案内をお願いします。

(2) 訓練の終了は担当局の応答による。

(3) 訓練中故意による妨害があった場合において交信困難な状況に陥った場合中止とする。

(4) ハンディー機やモバイル機による参加が多く見込まれるため、担当局は適宜スケルチを開き、QRP局、移動局(モバイル局含む)等の優先指定時間を積極的に設ける。

260-8799 千葉支店 郵便私書箱 第28号

(一社)日本アマチュア無線連盟 千葉県支部